

- 問1 平安時代中期に、地方の統治や徴税などの実務を一任された地方官を何という？
- 問2 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 問3 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 問4 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 問5 平安時代に瀬戸内海地方で海賊を率いて反乱を起こした人物は誰？
- 問6 比叡山で修行を積み、後に鎌倉時代に新しい宗派を広めた指導者たちの総称を何という？
- 問7 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
- 問8 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
- 問9 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？
- 問10 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 問11 平治の乱で勝利し、武士として初めて太政大臣に任命された人物は誰？
- 問12 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方を何という？
- 問13 院政を行うために、天皇の住む御所の外に設けられた上皇の執務機関を何という？
- 問14 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 問15 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
- 問16 平安時代中期、天皇の後を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 問17 平安時代初期まで、日本が中国（唐）へ文化や制度を学ぶために派遣した使節を何という？
- 問18 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 問19 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？
- 問20 平安時代後期に院政を最初に始めた上皇は誰？
- 問21 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？
- 問22 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 問23 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？